

九州兼喜

2013.9

No. 118

平成25年度

「全国労働衛生週間」 にあたって

清水建設株式会社 九州支店 安全環境部 部長 野上 雅宏

皆様こんにちは。日ごろは当社の安全衛生活動に深いご理解、そして積極的な活動を展開していただき本当にありがとうございます。

さて、今年も『健康管理 進める 広げる 職場から』のスローガンのもと、第64回全国労働衛生週間を迎えます。

我が国における業務上疾病による被災者数は長期的には減少してきたものの、近年は横ばいの状況、一方で一般健康診断の結果何らかの所見を有する労働者の割合は、平成24年度は52.7%とほぼ前年並みとなっており、依然として職場の健康リスクは存在している事から、健康診断の実施を徹底し、診断結果に基づく保健指導や事後措置を適切に実施することが重要と言われております。

ところで、今年は例年にもまして大変な暑さで連日高齢者の熱中症による死亡が報じられたことは皆さんもご存知の通りです。

当支店における8月20日現在の熱中症発生件数は22件と、すでに昨年の発生件数の合計と肩を並べている状況です。『若い作業員の不摂生等による発生』『同一作業所での複数回発生』『同一業者さんの複数回発生』等は残念ながら例年通りです。しかしながら、今年度特徴的なのは60才以上の高齢作業員に多発している事です。炎天下、66才の作業員に午後8時過ぎまで舗装作業をさせたり、あるいは建設工事未経験、今日が初日の66才の作業員に

炎天下で作業をさせたり何の為の『送出し教育』あるいは『受入教育』なのかを考えさせられる高齢者の熱中症が多発している、いやさせているのです。

言わずもがなですが『今日、初めて』『未経験』の人が『きついで少し休ませてください』とはとても言えるはずがありません。

このような熱中症発生は、まさしく当社も含めた管理側の責任が問われる災害であると思うわけです。特に高齢者は何らかの持病を持っており、熱中症が引き金となり死に至らしめる様な重篤な災害になりかねません。

会員の皆様には、今期間中の巡回においては作業環境等の点検はもちろんですが、作業員の皆さんの『顔色』点検(健康状態の把握)をして頂く事を特にお願いしたいと思っております。

10月から平成25年度下期がスタートします。下期の6ヶ月、今までどおり一日一日地道に安全を積み重ねられる事を切にお願いいたします。



平成25年度

安全衛生推進大会

共催／・清水建設㈱九州支店 建築部・土木部、・㈱シミズ・ビルライフケア九州
・清水建設九州支店 取引業者災害防止協議会 福岡支部・土木支部
・シミズ・ビルライフケア九州取引業者災害防止協議会

とき	平成25年6月20日(木) 13:30～15:30
ところ	福岡フコク生命ビル 清水建設 5階会議室
出席者	175名

〈司会〉

取引業者災害防止協議会福岡支部 山元 健蔵

1. 開会の辞

清水建設九州支店 取引業者災害防止協議会
土木支部長 西村 誠

2. 挨拶

清水建設㈱九州支店
執行役員支店長 山地 徹
清水建設九州支店 取引業者災害防止協議会
会長 篠森 義晴

3. 表彰

清水建設㈱ 社長表彰
清水建設㈱ 九州支店 支店長表彰
清水建設九州支店 取引業者災害防止協議会
会長表彰

4. 安全基本方針の説明

清水建設㈱九州支店

安全環境部 部長 野上 雅宏

5. 安全宣言

清水建設九州支店 取引業者災害防止協議会
福岡支部長 日高 輝幸

6. シュプレヒコール

清水建設㈱九州支店 建築部

工事長 山下 真弘

7. 閉会の辞

シミズ・ビルライフケア九州 取引業者災害
防止協議会 会長 山田 宏次郎

以上



安全宣言

本年度は『正しい手順とルールを守り リスクを低減いのちを守る』のもと我々取引業者一同は、いまいちど「安全第一」を高く掲げリスク評価に基づき、作業計画・作業手順を遵守し、災害防止対策を三現主義で実践し、改めて「災害ゼロ」の快適な職場環境づくりを目指す事をここに

宣言します。

平成25年6月20日

清水建設九州支店
取引業者災害防止協議会
福岡支部長 日高 輝幸

福岡・土木支部

と き／6月20日（木）
ところ／九州支店5階 会議室
出席者／175名

鹿児島支部

と き／6月26日（水）
ところ／アーバンポートホテル
出席者／115名

佐賀支部

と き／6月25日（火）
ところ／佐賀市文化会館
出席者／119名

大分支部

と き／6月17日（月）
ところ／大分県総合社会福祉会館
出席者／90名

長崎支部

と き／6月19日（水）
ところ／セントヒル長崎
出席者／75名

宮崎支部

と き／6月19日（水）
ところ／宮崎八幡宮
出席者／75名

熊本支部

と き／6月13日（木）
ところ／メルパルク熊本
出席者／101名

沖縄支部

と き／6月28日（金）
ところ／沖縄県青年会館
出席者／164名

安全スローガン

厚生労働省統一スローガン

『高めよう 一人ひとりの安全意識
みんなの力でゼロ災害』

清水建設・清水建設九州支店スローガン（共通）

『正しい手順とルールを守り
リスクを低減いのちを守る』

清水建設全国連合兼喜会 第54回定時総会 北海道大会

日時	平成25年5月17日(金)
場所	京王プラザホテル札幌
出席者	全国各支部301名 九州より篠森会長他21名

総会次第

司会 (北海道) 干場 一洋

1. 2012年度物故会員の報告と黙禱
 1. 開会の辞 北海道兼喜会会長 佐藤 優
 1. 会長挨拶 全国連合兼喜会会長 青木洋次郎
 1. 議長選出 北海道兼喜会会長 佐藤 優
 1. 議案
 - (1) 2012年度事業報告 副会長 石井 映雄
 - (2) 2012年度決算報告 副会長 中橋 博治
 - (3) 2012年度会計の認証 会計監事 岩野 隆一
 - (4) 2013年度事業計画案 副会長 高山 宏
 - (5) 2013年度予算案 副会長 中橋 博治
 - (6) 次期総会開催支部の決定 会長 青木洋次郎
 - (7) 各支部代表提案
 1. 来賓紹介
 1. 歓迎の辞

清水建設(株)執行役員北海道支店長 山中 庸彦 様
 1. 来賓祝辞

清水建設(株)代表取締役社長 宮本 洋一 様
 1. 清水建設(株)より助成金の贈呈

清水建設(株)代表取締役社長 宮本 洋一 様
 1. 大会宣言 北海道兼喜会会長 佐藤 優
 1. 次期総会開催支部への会旗伝達

全国連合兼喜会会長 青木洋次郎
 1. 次期総会開催支部長の挨拶

東北兼喜会会長 岑 直樹
 1. 閉会の辞 北海道兼喜会副会長 櫻田 泰清
- 以上



大会宣言

まつらたけしろう
探検家・松浦武四郎(*三重県出身)により『北海道』という名称が付けられたのは1869年、明治2年8月のことでした。

北海道命名から8年後の明治10年、札幌農学校(*現北海道大学)のクラーク博士が青年達へ希望の言葉を投げかけました。「Boys, be ambitious」と。

そしてその4年後、清水組の前身である『清水屋』が札幌の地に降り立ちました。明治14年のことでした。

昭和14年に「札幌出張所」が「北海道支店」へと昇格し、昭和22年には北海道兼喜会の前身「北清会」が結成され、2年後、現在の「北海道兼喜会」が結成されました。

昭和38年に最初の北海道大会を「定山溪」にて開催し、その後「定山溪」「函館」「札幌」「帯広」そして本年5月「札幌」にて6度目の北海道大会となりました。

その間、自然災害の危機を乗り越え、時計台ビルを建設し、幾多の支店長の教えを受け、北海道兼喜会会長も初代から数え12代目となりました。

近年、バブル崩壊後のリーマンショック、国策による建設産業への厳しい経済環境の中、過去5度の「北海道大会」を開催された私達北海道の先達は、正に北海道開拓の礎を築いたフロンティアスピリッツあふれる人間味豊かな職人でした。

不足する労働力(人財)、資金力、資材(機械)を知恵と工夫で乗り切り、真冬の季節に事故を出さず、工期、品質をいかに守り切ったのか。

あの二年前、東日本大震災を体験された東北の方のように、私達も北海道の先達の教えを、北の大地「札幌」より発信致します。

本大会を契機に、本気で取り組みましょう。

私達に足りないものを、全国連合兼喜会全体で危機を共有し、解決の道筋をつけましょう。

それは、「子供たちに誇れる仕事を」へつなげる精神と同じではないでしょうか。

『未来の建設産業と日本国のために。』

以上、大会宣言と致します。

平成25年5月17日

清水建設全国連合兼喜会
第54回定時総会(北海道大会)

第14回 清水建設九州兼喜会 改善事例発表会九州大会

日 時	平成25年5月22日(水) 14:00~17:00
場 所	清水建設(株)九州支店 5F会議室

— 式 次 第 —

(司 会) 鶴崎 元貴

1. 九州兼喜会会長挨拶

副会長 島田 隆

1. 来賓ご挨拶

九州支店 支店長 山地 徹 様

1. 発表

No.	地区名	会 社 名	サークル名	テ ー マ
1	熊 本	(株)永井製作所	くまモン會	鉄骨工事に伴う溶接足場及び昇降設備の簡略化
2	宮 崎	(株)九電工宮崎支店	ひむか	工期短縮・コスト低減・施工安全性の向上
3	福 岡	(株)J.フロント建装	TEAM. J	製作家具における寸法の規格化
4	土 木	丸磯建設(株)	A. R. D	プレキャスト高欄による工期短縮
5	沖 縄	(有)儀間建設	ずみ	四角支柱の揚重方法の改善
6	福 岡	第一設備工業(株)	DS	インフラ事故の低減
7	大 分	(株)一原産業	i c h i ・ e c o	屋根からの漏水を無くし余分な経費を削減する
8	鹿 児 島	(株)小園硝子商会	TEAM-サンペア	複層ガラス製造における不具合率の低減
9	福 岡	麻生セメント(株)福岡支店	変えるんです!	シャベルローダーバケツの交換

1. 講 評

生産総合センター所長 細川 裕司 様

1. 総 評

九州支店 支店次長 荻野 文夫 様



1. 記念品授与

九州支店 支店長 山地 徹 様

九州兼喜会 副会長 島田 隆



兼喜会理事会議事録

○理事会

とき	4月4日(木) 12:00～
ところ	兼喜会事務所
出席者	篠森会長他8名 調達部 谷口部長様

【議 題】

1. 第1回全国連合兼喜会支部長会議報告の件
2. 安全大会の件
3. 青年部
4. その他

○理事会

とき	6月5日(水) 12:00～
ところ	兼喜会事務所
出席者	篠森会長他9名 調達部 谷口部長様

【議 題】

1. 安全大会の件
2. 臨時役員会の件
3. その他

○理事会

とき	5月9日(木) 12:00～
ところ	兼喜会事務所
出席者	篠森会長他8名 調達部 谷口部長様

【議 題】

1. 全国連合兼喜会定時総会(北海道大会)の件
2. 安全大会の件
3. 青年部
4. その他

○役員会

とき	7月1日(月)
ところ	セントラルホテル フクオカ
出席者	篠森会長他17名

【議 題】

1. 安全大会報告の件
2. 瀬戸内オープンの件
3. 全九州役員会の件
4. その他

諸 行 事

○改善事例発表会

日時：5月22日(水)
場所：支店5階 会議室

○清友会懇親会

日時：6月11日(火)
場所：セントラルホテル フクオカ

叙勲・国家褒章受賞

受賞おめでとうございます

○黄綬褒章

(株)清進工業 平成25年4月29日
篠森 義晴 (59歳)



発行所 福岡市中央区渡辺通3-6-11 福岡フコク生命ビル
清水建設九州支店内 九州兼喜会

印刷所 川本印刷株式会社
TEL 092-591-5110